

D1
D1 GRAND PRIX
INTERNATIONAL DRIFT CHAMPIONSHIP



2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round "Final"
& 2018 FIA Intercontinental Drifting Cup

TOKYO DRIFT

11.3 ^{D1決勝} SAT 4 ^{FIA IDC} SUN

東京お台場特設会場



開催報告書



11月3日（土）、東京都のお台場特設会場にて2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.8を開催致しました。

シリーズの最終戦となるこの大会、土曜日には翌日に行われたFIAインターコンチネンタルドリフティングカップ(略称：FIA IDC)の練習走行もありました。

イベント名称	2018 TOKYO DRIFT	
開催日時	2018年11月3日（土） 10：00～20：00	
開催場所	東京都・お台場特設会場	
競技会名称	2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.8	
競技会格式	JAF公認準国内格式競技	
出演	実況：鈴木学 MC：辻直樹 イメージガール：D-LOVEits 市川愛/NRK the Hedgehog ゲスト：織戸学	
主催	株式会社サンプロス	
公式来場者数	11月3日（土）	15,649名
	11月4日（日）	13,620名
	2日間合計	29,269名

GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.8 単走競技

前戦までのシリーズランキング上位24名だけが出走できる最終戦は、単走予選はおこなわれず、単走決勝から競技がスタートする。コースは、これまでのお台場に多かった直線から外周をまわるレイアウトではなく、わずかにクランク状になった加速区間からインフィールドに飛び込み、最後に外周をまわって帰ってくるというレイアウトだ。

第1コーナーが外周ではなく、しかもサーキットとはちがって白線が見にくい特設コースだったことも影響したのか、単走1本目はコースはみ出しによる減点が多く出た。そのなかで、全体的に車速が高く、振り返しでも得点を稼いだ田中が、まず98.55点の高得点を出した。



シード選手の走行に入ると、末永(正)が98.49点を、松井も98.11点を出したが、田中の得点はなかなか超えられなかった。



しかし、末永(直)が、飛び込みの大きな振りりと、その先の大きな角度で点を稼ぎ、そのほかのすべての要素で減点のない走りを見せて98.61点を獲得。トップに立つ。つぎに走った川畑は減点が入って97点台にとどまり、単走7連勝はならなかった。

そして、単走で3位以内に入ればシリーズチャンピオンが決まる横井は、高い車速と大きな減点のない走りを見せたものの、98.31点にとどまり4位。単走でのチャンピオン決定はならなかった。



単走決勝結果

Pos.	No.	Driver	Car	Score	Pos.	No.	Driver	Car	Score
1	9	末永 直登	S15	98.61	9	4	小橋 正典	S15	98.59
2	2	田中 省己	S15	98.55	10	15	植尾 勝浩	S15	97.32
3	39	末永 正雄	R35	98.49	11	78	上野 高広	JZX30	96.99
4	70	横井 昌志	S15	98.31	12	32	Pond	ZN6	96.85
5	7	松井 有紀夫	FD3S	98.11	13	28	時田 雅義	ZN6	96.53
6	84	Charles Ng	RPS13	97.95	14	66	藤野 秀之	RPS13	96.47
7	52	北岡 裕輔	JZX100	97.68	15	30	中田 哲郎	JZX100	96.15
8	35	川畑 真人	R35	97.23	16	6	内海 彰乃	S15	95.96

▲ 追走決勝トーナメント進出(1本目上位8名) ▲

▲ 追走決勝トーナメント進出(2本目上位8名) ▲



TOKYO DRIFT

競技会結果

GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Rd.8 追走競技

追走トーナメントに持ち越しとなったチャンピオン争い。もはや横井がベスト16で負けて川畑が優勝する以外に、逆転の可能性は残っていない状況だが、対戦順は川畑のほうが先に出走となった。

そして、小橋と対戦した川畑は2本目の加速中に駆動系トラブルを起こし走行不能になってしまう。これによって、横井のチャンピオン獲得が決まった。ベスト4に勝ち上がったのは内海、横井、北岡、末永(正)の4名。準決勝では、まず内海と横井が対戦した。1本目後追いの横井は距離の近いドリフトを見せたが、ミスもあって内海にアドバンテージがつく。2本目、内海はインに入るところまではいかないものの大きなミスはなく、内海がひさしぶりの決勝進出を果たした。



D1SLチャンピオン経験者同士の対決となった3位決定戦は、横井が北岡に勝った。

決勝は内海vs末永(正)、まず先行の内海が非常にいい走りをする。末永(正)も近いドリフトを見せたが、進入でインカットした減点がひびき、内海に0.5のアドバンテージがついた。

2本目は末永(正)が先行。内海は飛び込みから寄せていき、末永(正)の失速によってドリフトがもどってしまう場面もあったが第4セクターでふたたび追いついた。これでD1初年度から参戦している内海が18年目にして初優勝を決めた。



SERIES CHAMPION

Series Champion D-MAX 横井 昌志

今年は…はじめからかならずシリーズチャンピオンを獲りたいと、いままでにないくらいイチバンシリーズのことを考えてスタートした1年でした。

優勝はなくてもシリーズはぜったい獲りたいというくらい、シリーズを獲りたかったんですけど、やはり今年とらないと、もう獲れないという意識もあったので…。マシンというのは新しく作ったらそのシーズンはいい、でもそのつぎのシーズンはたぶんその上のマシンが出てくるということもありまして、今年は自分はかなりいいマシンで戦えるという状況だったので、ここでとらなきゃ来年はもうないという意識で当初から走っていました。



2nd 川畑 真人

3rd 末永 直登



入場無料のフリーエリアでは、普段ドリフトに触れることがなかった人にもご来場していただきました。このイベントを盛り上げるためにモンスターエクストリームショーが行われるなど、さまざまな企業やメーカーが出展ブースを展開しており、いちにちじゅう楽しむことができました。



プロモーション



D1 GRAND PRIX

2018 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round 8 "Final" & FIA Intercontinental Drifting Cup 2018

TOKYO DRIFT

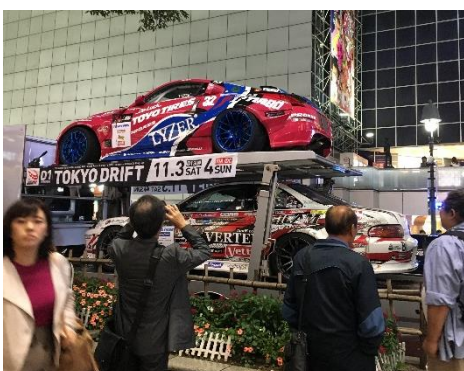
富士スピードウェイ・R's Meeting
9/9

新潟県・ドリフト超天国
10/20~10/21

プロモーションCM
各種SNS拡散



渋谷109記者会見



今年度より実施しておりますYou Tubeは面倒な登録がなく、気軽に見ることができることから、幅広い方に利用しやすくなりました。You Tubeライブでは企業CMを入れたり、御社の商品を紹介することも可能です。ぜひともご活用下さい。

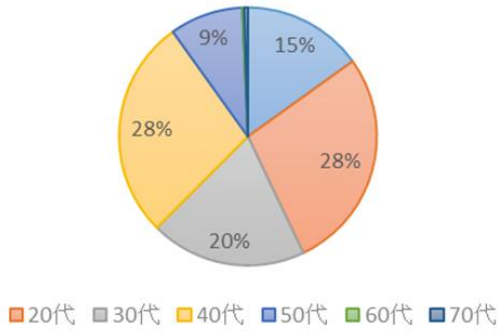
	11/3
総再生時間	15879
最大同時接続者	2249人
平均視聴時間	23分
視聴回数	40357
高評価数	522
総視聴国	19カ国
チャットメッセージ	10976
性別	
男性	95%
女性	5%
年齢	
13～17	9%
18～24	19%
25～34	32%
35～44	24%
45～54	14%
55～64	2%



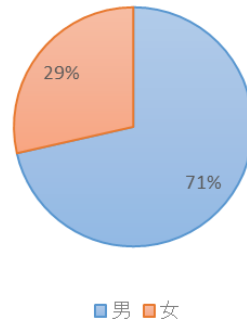
TOKYO DRIFT

来場者アンケート

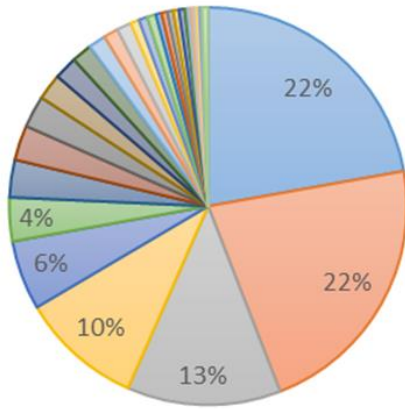
年齢



性別



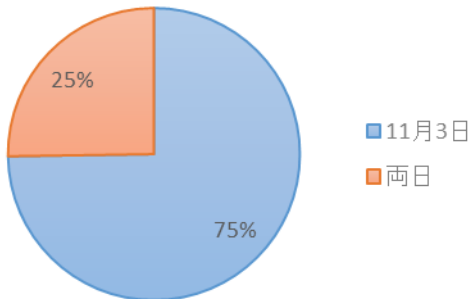
本日はどこから来ましたか？



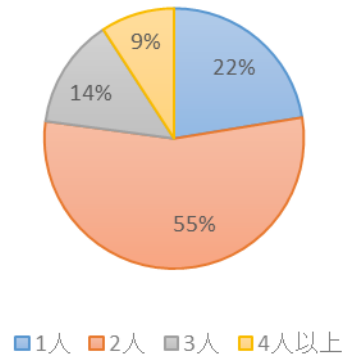
神奈川	94
東京	93
埼玉	53
千葉	42
茨城	24
愛知	15
静岡	13
群馬	12
新潟	11
大阪	9
栃木	8
兵庫	7
山梨	6
福島	5
北海道	5
京都	3
長野	3
和歌山	3
岡山	2
宮城	2
山口	2
奈良	2
富山	2
沖縄	1
佐賀	1
秋田	1
大分	1
福井	1
福岡	1
海外	2

- 神奈川
- 東京
- 埼玉
- 千葉
- 茨城
- 愛知
- 静岡
- 群馬
- 新潟
- 大阪
- 栃木
- 兵庫
- 山梨
- 福島
- 北海道
- 京都
- 長野
- 和歌山
- 岡山
- 宮城
- 山口
- 奈良
- 富山
- 沖縄
- 佐賀
- 秋田
- 大分
- 福井
- 福岡
- 海外

来場日時

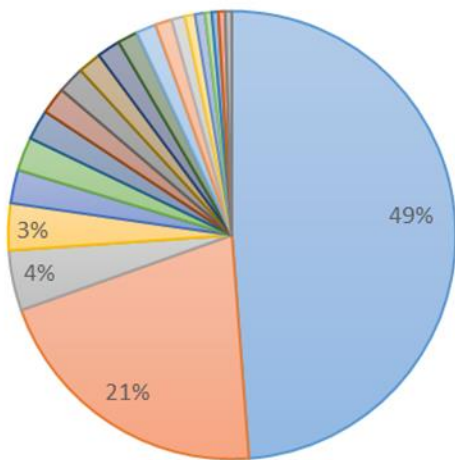


今回は何人で来場しましたか？





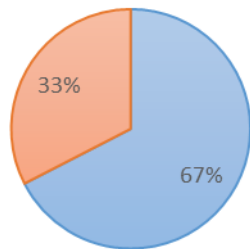
D1GPに参戦している好きなドライバーは誰ですか？



- 野村謙
- 川畑真人
- 横井昌志
- 末永正雄
- 時田雅義
- 末永直登
- 藤野秀之
- PON
- 内海彰乃
- 斎藤太吾
- 小橋正典
- 松井有紀夫
- 畑中真吾
- 唄和也
- 田中省己
- Charles Ng
- 深田真弘
- 山口孝二
- 松川和也
- 日比野哲也
- わからない

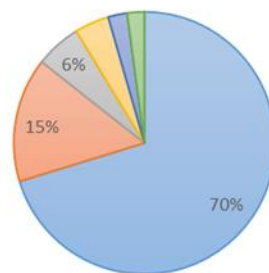
野村謙	202
川畑真人	86
横井昌志	18
末永正雄	14
時田雅義	10
末永直登	10
藤野秀之	9
PON	8
内海彰乃	8
斎藤太吾	7
小橋正典	7
松井有紀夫	6
畑中真吾	6
唄和也	5
田中省己	4
Charles Ng	3
深田真弘	3
山口孝二	2
松川和也	2
日比野哲也	2
ケン・ブロック	1
高橋邦明	1
高橋和己	1
上野高広	1
植尾勝浩	1
村山悌啓	1
田所義文	1
平島明	1
北岡裕輔	1
わからない	2

過去のD1GPを
観戦したことがありますか？



- はい
- 今回が初めて

あなたが気に入ったものは何でしたか？



- 追走
- 単走
- イベントステージ
- 出展エリア
- セレモニー
- サイン会

2020年オリンピックイヤーに20周年を迎える「D1 GRAND PRIX」



三栄書房グループ
株式会社サンプロス D1 事業部
東京都新宿区新宿6-27-30 新宿EAST SIDE SQUARE 7階

SUNPROS Co.,Ltd.
Shinjuku-Eastside-Square 7F, 6-27-30,Shinjyuku-Ku,Tokyo 160-0022 Japan
P. (+81) 03-5287-2939 www.D1GP.co.jp